

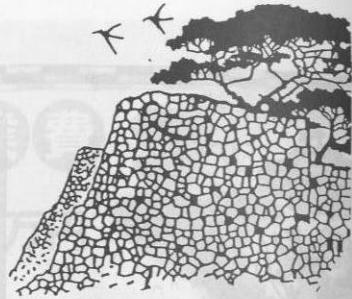
広報 なきじん



広報

6

1994
No.223



V 奪回 !!

第4回国頭郡えきでん競走伊平屋島大会

平成6年4月30日現在



男 4,799(-16)



女 4,812(-4)



世帯数

3,123(+16)

村の人口

9,611(-20)

エメラルドグリーンの澄きつた海、山あいののどかな田園風景が美しい島伊平屋村で第四回国頭郡えきでん競走伊平屋島大会が、五月十四日北部十一町村と与論島チームが参加して行われた。コースは「友愛と健康の広場」を発着点に42・195キロを一般男子4区間、女子2区間、30代、40代、50代それぞれ1区間計9区間で争われた。

今帰仁村は一区で出遅れたが二区の我那覇秀樹選手が7人を抜き3位に、四区では宮里晃選手が優勝候補の本部町を捕えてトップに立ち、五区からは後続を突き放しゴール。選手等は「チームワークと日頃の練習の成果で優勝することができた」と大喜びで話した。

選手名	○仲里綾子	○我那覇秀樹
	○上間哲男	○宮里晃
○吉嶺真	○瑞慶山良邦	○石川清敏
○伊佐幸恵	○新城正男	

(3) 1994年(平成6年)6月1日
 広報なきじん
 (2)
 先ずはじめに、村民の皆様に新規事業のひとつであります中山間整備事業についての説明を申し上げます。過去十五年間続いた「農村総合整備モデル事業」が、九四年三月を持って終了いたしました。

モデル事業の完了に伴い、本年より新たに「中山間地域農村活性化総合整備事業(略称、「中山間整備事業」)」が着手されます。以下、本事業の内容れます。以下、本事業の内

容を簡単に説明、村民のご理解を得たいと存じます。

中山間整備事業(乙羽地区)は一九九二年度に採択を受け、九三年度に「中山間地域農村活性化総合整備事業実施計画」を策定しました。

この事業の実施区域は、国道五〇号線から南側地域というよう

に限定されま

す。従つて、こ

のようないくつかの制約上から、北側地区である字崎山の集落地

内での事業の実

施はできません。

また、この事業

の特性は、「中

山間地域」と特

に限定されるこ

とに限り山間地

としての実施条

件が附されます。

この事業の主たる目的は

「中山間地域において、農業

を中心とした地域の活性化に

意欲のある地域を対象として、

地域住民の参加と創意工夫を

活かした農業と活力ある村づ

くりを推進することを目的と

する」ものです。

事業内容は、下記の農業生

産基盤整備と農村生活環境整

備事業を地域の実状に応じて

実施するものです。当初計画

では、農業生産基盤整備

と、農業生産基盤整備

好プレー珍プレー続出

第3回村親善チャリティーゴルフ大会
収益金500,000円社協に寄付

戻りの今帰仁の復興は、学校のスタートにその様子を見ることができる。ここで紹介する写真は、戦後間もない昭和二十二年頃の天底校である。昭和十九年の八月、天底国民学校に特殊潜航艦隊の白石部隊が駐屯し、学校には職員室だけを残し教室は字の事務所(公民館)に分散した。その頃にはすでに戦況が厳しく、正規の学校の授業が行われる状況ではなかった。高学年は生徒達は、陣地構築などに駆り出されていた。

昭和十九年の八月、天底校でも国民学校の初等科の児童生徒に対して九州への疎開希望者を募った。最終的に六十人の希望者がおり、宮城徳吉先生(当時教頭)と豊里ツル先生が引率した。今帰仁国民学校の児童生徒六十九人も加わり、引率者や寮母などの世話を含め、総勢百五十八人の集団疎開であった。昭和十九年八月二十七日、巡洋艦の香島で那覇港を出航し、翌二



をを目指し、協力を育成しよう」という目的で、四月二〇～二六日まで花づくりを行いました。

生徒達は、放課後、クワやスコップを手にプランターに、ベニシアやサルビア、ペチュニア等の苗を植えつけた。プランターに植えつけられた花は、各クラスの花園コーナーに並べられ、校庭は見る間に花でうめつくされた。

昭和二十年の六月下旬、謝名から東側の村民は羽地に、西側は久志の大浦崎に強制収容された。同年十月三十日にも羽地に収容されていた村民の帰郷が許され、十一月二日に大浦崎に収容されていた村民にも帰郷の許可が下りた。

十一月六日に松本吉英氏が村長に推され、二十六日に羽地に収容されていた村民の帰郷が許され、十一月二日に大浦崎に収容されていた村民にも帰郷の許可が下りた。十一月六日に松本吉英氏が村長に推され、二十六日に羽地に収容されていた村民の帰郷が許され、十一月二日に大浦崎に収容されていた村民にも帰郷の許可が下りた。十一月六日に松本吉英氏が

昭和二十一年五月、天底校でも、全校生徒が一人一鉢(プランター)運動を展開し、「緑と花に包まれた、潤いのある豊かな学園づくり

十八日に鹿児島港に着き宮崎県に分散して疎開した。

・児童数 三八七人
・職員数 男女六女四計十人
・設備状況

①建物
イ、旧校舎五棟中、二棟空襲で倒壊三棟残存す。教室数合計十四、一棟の半分は屋根瓦なし。三棟

②校具、教具、その他戦前の備品は一物も残らず。

③経過の概要
これらの報告から開校当時の天底校をみると、五棟あつた旧校舎の内二棟は空襲で壊れ、三棟を残すのみであった。しかも一棟の半分は屋根瓦がなく、三棟とも雨戸や硝子戸や教室の仕切りが皆無の状態であった。開校はしたものの校舎や校長住宅の屋根や教室の修理作業、仮校舎の建築、それに運動場や農場の整備作業に追われた。そして教員の採用、教科書・黒板・机・椅子など備品の提供を呼びかけた(天底校『記念誌』参考)。

農具舎一棟。

④開校当時の運営状況
これらは、元図書館一棟(二四坪)

口、その他の残存建物

共、雨戸、硝子戸、教室の仕切皆無。

分は屋根瓦なし。三棟

戦争で壊滅、そして復興(天底校)

写真にみる今帰仁——**(48)**

戦後の今帰仁の復興は、学級のスタートにその様子をみることができる。ここで紹介する写真は、戦後間もない昭和二十二年頃の天底校である。昭和十九年の八月、天底国民学校に特殊潜航艦隊の白石部隊が駐屯し、学校には職員室だけを残し教室は字の事務所(公民館)に分散した。

昭和二十年三月二十三日、アメリカ軍の沖縄県への上陸作戦が開始され、今帰仁村では運天港を中心に激しい爆撃を受けた。その日は、学校で卒業式と修了式が行われる予定であったが、それどころではなかつた。曲がりなりにも行ってきた学校教育は、その日をもつてできなくなる。

昭和二十年の六月下旬、謝名から東側の村民は羽地に、西側は久志の大浦崎に強制収容された。同年十月三十日にも羽地に収容されていた村民の帰郷が許され、十一月二日に大浦崎に収容されていた村民にも帰郷の許可が下りた。

十一月六日に松本吉英氏が村長に推され、二十六日に羽地に収容されていた村民の帰郷が許され、十一月二日に大浦崎に収容されていた村民にも帰郷の許可が下りた。十一月六日に松本吉英氏が

昭和二十一年五月、天底校でも、全校生徒が一人一鉢(プランター)運動を展開し、放課後、クワやスコップを手にプランターに、ベニシアやサルビア、ペチュニア等の苗を植えつけた。プランターに植えつけられた花は、各クラスの花園コーナーに並べられ、校庭は見る間に花でうめつくされた。

午前十時から区民総出の入

場で開会され、こども会長の長浜庄作君の力強い選手宣誓のあと、保育園児らによるかけっこ、小学校一年生とおじいちゃんおばあちゃんによる玉入れ競争、婦人会による千人足りレーは会場を多いに盛り上げ参加者らを楽しませた。子どもから大人まで声をはりあげ汗を流した運動会は

学年リレーで最後を締めくくり、島袋光敏区長は、「五百名以上もの区民が参加し、大いに親睦を深めることができ、有意義な一日を過すことができた」と話

十八日に鹿児島港に着き宮崎県に分散して疎開した。

昭和二十年三月二十三日、アメリカ軍の沖縄県への上陸作戦が開始され、今帰仁村では運天港を中心とした激しい爆撃を受けた。その日は、学校で卒業式と修了式が行われる予定であったが、それどころではなかつた。曲がりなりにも行ってきた学校教育は、その日をもつてできなくなる。

昭和二十年の六月下旬、謝名から東側の村民は羽地に、西側は久志の大浦崎に強制収容された。同年十月三十日にも羽地に収容されていた村民の帰郷が許され、十一月二日に大浦崎に収容されていた村民にも帰郷の許可が下りた。

十一月六日に松本吉英氏が村長に推され、二十六日に羽地に収容されていた村民の帰郷が許され、十一月二日に大浦崎に収容されていた村民にも帰郷の許可が下りた。十一月六日に松本吉英氏が

昭和二十一年五月、天底校でも、全校生徒が一人一鉢(プランター)運動を展開し、放課後、クワやスコップを手にプランターに、ベニシアやサルビア、ペチュニア等の苗を植えつけた。プランターに植えつけられた花は、各クラスの花園コーナーに並べられ、校庭は見る間に花でうめつくされた。

午前十時から区民総出の入

場で開会され、こども会長の長浜庄作君の力強い選手宣誓のあと、保育園児らによるかけっこ、小学校一年生とおじいちゃんおばあちゃんによる玉入れ競争、婦人会による千人足りレーは会場を多いに盛り上げ参加者らを

楽しませた。子どもから大人まで声をはりあげ汗を流した運動会は

学年リレーで最後を締めくくり、島袋光敏区長は、「五百名以上もの区民が参加し、大いに親睦を深めることができ、有意義な一日を過すことができた」と話

十八日に鹿児島港に着き宮崎県に分散して疎開した。

昭和二十年三月二十三日、アメリカ軍の沖縄県への上陸作戦が開始され、今帰仁村では運天港を中心とした激しい爆撃を受けた。その日は、学校で卒業式と修了式が行われる予定であったが、それどころではなかつた。曲がりなりにも行てきた学校教育は、その日をもつてできなくなる。

昭和二十年の六月下旬、謝名から東側の村民は羽地に、西側は久志の大浦崎に強制収容された。同年十月三十日にも羽地に収容されていた村民の帰郷が許され、十一月二日に大浦崎に収容されていた村民にも帰郷の許可が下りた。

十一月六日に松本吉英氏が村長に推され、二十六日に羽地に収容されていた村民の帰郷が許され、十一月二日に大浦崎に収容されていた村民にも帰郷の許可が下りた。十一月六日に松本吉英氏が

昭和二十一年五月、天底校でも、全校生徒が一人一鉢(プランター)運動を展開し、放課後、クワやスコップを手にプランターに、ベニシアやサルビア、ペチュニア等の苗を植えつけた。プランターに植えつけられた花は、各クラスの花園コーナーに並べられ、校庭は見る間に花でうめつくされた。

午前十時から区民総出の入

場で開会され、こども会長の長浜庄作君の力強い選手宣誓のあと、保育園児らによるかけっこ、小学校一年生とおじいちゃんおばあちゃんによる玉入れ競争、婦人会による千人足りレーは会場を多いに盛り上げ参加者らを

楽しませた。子どもから大人まで声をはりあげ汗を流した運動会は

学年リレーで最後を締めくくり、島袋光敏区長は、「五百名以上もの区民が参加し、大いに親睦を深めることができ、有意義な一日を過すことができた」と話

十八日に鹿児島港に着き宮崎県に分散して疎開した。

昭和二十年三月二十三日、アメリカ軍の沖縄県への上陸作戦が開始され、今帰仁村では運天港を中心とした激しい爆撃を受けた。その日は、学校で卒業式と修了式が行われる予定であったが、それどころではなかつた。曲がりなりにも行てきた学校教育は、その日をもつてできなくなる。

昭和二十年の六月下旬、謝名から東側の村民は羽地に、西側は久志の大浦崎に強制収容された。同年十月三十日にも羽地に収容されていた村民の帰郷が許され、十一月二日に大浦崎に収容されていた村民にも帰郷の許可が下りた。

十一月六日に松本吉英氏が村長に推され、二十六日に羽地に収容されていた村民の帰郷が許され、十一月二日に大浦崎に収容されていた村民にも帰郷の許可が下りた。十一月六日に松本吉英氏が

昭和二十一年五月、天底校でも、全校生徒が一人一鉢(プランター)運動を展開し、放課後、クワやスコップを手にプランターに、ベニシアやサルビア、ペチュニア等の苗を植えつけた。プランターに植えつけられた花は、各クラスの花園コーナーに並べられ、校庭は見る間に花でうめつくされた。

午前十時から区民総出の入

場で開会され、こども会長の長浜庄作君の力強い選手宣誓のあと、保育園児らによるかけっこ、小学校一年生とおじいちゃんおばあちゃんによる玉入れ競争、婦人会による千人足りレーは会場を多いに盛り上げ参加者らを

楽しませた。子どもから大人まで声をはりあげ汗を流した運動会は

学年リレーで最後を締めくくり、島袋光敏区長は、「五百名以上もの区民が参加し、大いに親睦を深めることができ、有意義な一日を過すことができた」と話

十八日に鹿児島港に着き宮崎県に分散して疎開した。

昭和二十年三月二十三日、アメリカ軍の沖縄県への上陸作戦が開始され、今帰仁村では運天港を中心とした激しい爆撃を受けた。その日は、学校で卒業式と修了式が行われる予定であったが、それどころではなかつた。曲がりなりにも行てきた学校教育は、その日をもつてできなくなる。

昭和二十年の六月下旬、謝名から東側の村民は羽地に、西側は久志の大浦崎に強制収容された。同年十月三十日にも羽地に収容されていた村民の帰郷が許され、十一月二日に大浦崎に収容されていた村民にも帰郷の許可が下りた。

十一月六日に松本吉英氏が村長に推され、二十六日に羽地に収容されていた村民の帰郷が許され、十一月二日に大浦崎に収容されていた村民にも帰郷の許可が下りた。十一月六日に松本吉英氏が

昭和二十一年五月、天底校でも、全校生徒が一人一鉢(プランター)運動を展開し、放課後、クワやスコップを手にプランターに、ベニシアやサルビア、ペチュニア等の苗を植えつけた。プランターに植えつけられた花は、各クラスの花園コーナーに並べられ、校庭は見る間に花でうめつくされた。

午前十時から区民総出の入

場で開会され、こども会長の長浜庄作君の力強い選手宣誓のあと、保育園児らによるかけっこ、小学校一年生とおじいちゃんおばあちゃんによる玉入れ競争、婦人会による千人足りレーは会場を多いに盛り上げ参加者らを

楽しませた。子どもから大人まで声をはりあげ汗を流した運動会は

学年リレーで最後を締めくくり、島袋光敏区長は、「五百名以上もの区民が参加し、大いに親睦を深めることができ、有意義な一日を過すことができた」と話

十八日に鹿児島港に着き宮崎県に分散して疎開した。

昭和二十年三月二十三日、アメリカ軍の沖縄県への上陸作戦が開始され、今帰仁村では運天港を中心とした激しい爆撃を受けた。その日は、学校で卒業式と修了式が行われる予定であったが、それどころではなかつた。曲がりなりにも行てきた学校教育は、その日をもつてできなくなる。

昭和二十年の六月下旬、謝名から東側の村民は羽地に、西側は久志の大浦崎に強制収容された。同年十月三十日にも羽地に収容されていた村民の帰郷が許され、十一月二日に大浦崎に収容されていた村民にも帰郷の許可が下りた。

十一月六日に松本吉英氏が村長に推され、二十六日に羽地に収容されていた村民の帰郷が許され、十一月二日に大浦崎に収容されていた村民にも帰郷の許可が下りた。十一月六日に松本吉英氏が

昭和二十一年五月、天底校でも、全校生徒が一人一鉢(プランター)運動を展開し、放課後、クワやスコップを手にプランターに、ベニシアやサルビア、ペチュニア等の苗を植えつけた。プランターに植えつけられた花は、各クラスの花園コーナーに並べられ、校庭は見る間に花でうめつくされた。

午前十時から区民総出の入

場で開会され、こども会長の長浜庄作君の力強い選手宣誓のあと、保育園児らによるかけっこ、小学校一年生とおじいちゃんおばあちゃんによる玉入れ競争、婦人会による千人足りレーは会場を多いに盛り上げ参加者らを

楽しませた。子どもから大人まで声をはりあげ汗を流した運動会は

学年リレーで最後を締めくくり、島袋光敏区長は、「五百名以上もの区民が参加し、大いに親睦を深めることができ、有意義な一日を過すことができた」と話

十八日に鹿児島港に着き宮崎県に分散して疎開した。

昭和二十年三月二十三日、アメリカ軍の沖縄県への上陸作戦が開始され、今帰仁村では運天港を中心とした激しい爆撃を受けた。その日は、学校で卒業式と修了式が行われる予定であったが、それどころではなかつた。曲がりなりにも行てきた学校教育は、その日をもつてできなくなる。

昭和二十年の六月下旬、謝名から東側の村民は羽地に、西側は久志の大浦崎に強制収容された。同年十月三十日にも羽地に収容されていた村民の帰郷が許され、十一月二日に大浦崎に収容されていた村民にも帰郷の許可が下りた。

十一月六日に松本吉英氏が村長に推され、二十六日に羽地に収容されていた村民の帰郷が許され、十一月二日に大浦崎に収容されていた村民にも帰郷の許可が下りた。十一月六日に松本吉英氏が

昭和二十一年五月、天底校でも、全校生徒が一人一鉢(プランター)運動を展開し、放課後、クワやスコップを手にプランターに、ベニシアやサルビア、ペチュニア等の苗を植えつけた。プランターに植えつけられた花は、各クラスの花園コーナーに並べられ、校庭は見る間に花でうめつくされた。

午前十時から区民総出の入

場で開会され、こども会長の長浜庄作君の力強い選手宣誓のあと、保育園児らによるかけっこ、小学校一年生とおじいちゃんおばあちゃんによる玉入れ競争、婦人会による千人足りレーは会場を多いに盛り上げ参加者らを

楽しませた。子どもから大人まで声をはりあげ汗を流した運動会は

学年リレーで最後を締めくくり、島袋光敏区長は、「五百名以上もの区民が参加し、大いに親睦を深めることができ、有意義な一日を過すことができた」と話

十八日に鹿児島港に着き宮崎県に分散して疎開した。

昭和二十年三月二十三日、アメリカ軍の沖縄県への上陸作戦が開始され、今帰仁村では運天港を中心とした激しい爆撃を受けた。その日は、学校で卒業式と修了式が行われる予定であったが、それどころではなかつた。曲がりなりにも行てきた学校教育は、その日をもつてできなくなる。

昭和二十年の六月下旬、謝名から東側の村民は羽地に、西側は久志の大浦崎に強制収容された。同年十月三十日にも羽地に収容されていた村民の帰郷が許され、十一月二日に大浦崎に収容されていた村民にも帰郷の許可が下りた。

十一月六日に松本吉英氏が村長に推され、二十六日に羽地に収容されていた村民の帰郷が許され、十一月二日に大浦崎に収容されていた村民にも帰郷の許可が下りた。十一月六日に松本吉英氏が

昭和二十一年五月、天底校でも、全校生徒が一人一鉢(プランター)運動を展開し、放課後、クワやスコップを手にプランターに、ベニシアやサルビア、ペチュニア等の苗を植えつけた。プランターに植えつけられた花は、各クラスの花園コーナーに並べられ、校庭は見る間に花でうめつくされた。

午前十時から区民総出の入

場で開会され、こども会長の長浜庄作君の力強い選手宣誓のあと、保育園児らによるかけっこ、小学校一年生とおじいちゃんおばあちゃんによる玉入れ競争、婦人会による千人足りレーは会場を多いに盛り上げ参加者らを

楽しませた。子どもから大人まで声をはりあげ汗を流した運動会は

学年リレーで最後を締めくくり、島袋光敏区長は、「五百名以上もの区民が参加し、大いに親睦を深めることができ、有意義な一日を過すことができた」と話

十八日に鹿児島港に着き宮崎県に分散して疎開した。

昭和二十年三月二十三日、アメリカ軍の沖縄県への上陸作戦が開始され、今帰仁村では運天港を中心とした激しい爆撃を受けた。その日は、学校で卒業式と修了式が行われる予定であったが、それどころではなかつた。曲がりなりにも行てきた学校教育は、その日をもつてできなくなる。



土地勝則さん

**上地勝則さんが表彰受ける
社会体育の普及に尽力**

平成五年度北部地区体育指導委員会がこの程、金武町中央公民館で開かれ、永年にわたり今帰仁村の社会体育スポーツの普及振興に尽力された上地勝則氏（上運天八〇〇）が同議会会长より表彰されました。同氏は、現在も村剣道教室の指導者や壮年の健康づくり、体力づくりなどの指導者として活躍されています。

中央公民館講座

盆栽づくり教室



- 定 員 20名
- 受付開始 平成6年6月15日(水)
- 開 級 式 平成6年6月29日(水)

募 集

無料

交通事故 ご相談

社団法人 日本損害保険協会

沖縄自動車保険請求相談センター

那覇市松山1-1-19 安田生命那覇ビル6階自算会沖縄調査事務所内 ☎098-861-1137

第2回壮年ソフトボール大会

日 時：平成6年7月10日・16日

場 所：村運動公園

●電話のご相談もお受けします
☎098-868-8950(直通)

相談日：月曜から金曜午前9時半～12時
午後1時～4時40分(祝祭日を除く)
◎専門の相談員が親身になってご相談に応じます
◎弁護士相談日：毎月第3金曜日午後1時～4時

日 時：平成6年6月12日(日)
午後2時
場 所：運天港

暴力団に関する相談は、
●「恐れず」
●「迷わず」
●「勇気を出して」
県民会議にご相談下さい。
☎(098)868-0893
(相談専用電話)

◆ 相談日 ◆
●月曜日～金曜日 10:00～17:30
●ミンボ定期相談日(毎月1,16日) 15:00～17:00
※ 相談日が土、日に当たる場合は翌月曜日、休日の場合は翌日

財団法人暴力団追放沖縄県民会議

金城勲氏・仲宗根武一氏 県消防功労賞 を受賞

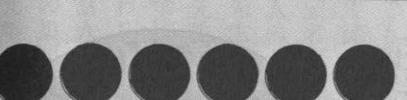


本今消防組合の金城勲消防長と仲宗根武一警防係長がこの程、沖縄県知事より表彰されました。

お二人は、昭和四十二年消

防土拝命以来、長年にわたり今帰仁村・本部町の地域防災に努められ、又、講演会や訓練等を通して指導者としても地域消防業務の充実発展に貢献してこられました。お二人の努力と実績、そして第一線での活躍が認められ、今回のお二人の表彰となつたものです。これからもお体に気をつけて、住民の生命と財産を灾害から守つて下さい。また、切にお願い申し上げます。

(左)金城勲さん (右)仲宗根武一さん



家庭における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上に資することを目的として支給される手当です。



児童手当を受給できる人

3歳未満の児童を養育している方で、前年(1月から5月までの月分については前々年)の収入が一定の額未満の場合に受けられます。

詳しいことは村役場厚生課児童福祉係へお問い合わせ下さい。 ☎56-2101

児童手当の額

児童手当は、第1子及び第2子は月額5,000円、第3子以降は1人につき月額10,000円となります。

なお、手当は毎年2月、6月、10月に、それぞれの前月分までが支給されます。

6月は児童手当 現況届の提出期限です

児童手当(特例給付)を受けている皆さん

児童手当現況届は、毎年1回すべての受給者自身が提出する届です。この届は受給者の前年度の所得の状況と6月1日現在の養育の状況などを毎年1回確認するための届です。もしこの届を出さないと引き続いて受給資格があつても、6月以降の手当の支払を受けることができなくなりますので必ず提出して下さい。

なお届は下記の日程で村役場厚生課で受け付けますので、加入年金手帳、印鑑をご持参して下さい。

日 時	午前9時～午後5時まで
6月8日(水)	今泊、兼次、諸志、与那嶺、仲尾次、崎山、平敷、越地、謝名、仲宗根
6月9日(木)	玉城、吳我山、湧川、天底、勢理客、渡喜仁、上運天、運天、古宇利



村ソフトボール選手権大会 平成6年6月19日(日)

親子水泳教室 7月12日～15日

村商工会婦人部(当山弘子部長)会員三六名では、五月十日午後七時、商工会館2階ホールで「第三回通常総会」を開いた。当山弘子部長は、「新しいむらづくりを主眼に地域商工業の振興発展への先駆となることを方針に団結をはかり、少しでも先進地に近づこう」と意欲を述べた。

また、青年部(嶺井高弘部長)会員二二名も四月十九日同ホールで、「融和の持てる青年部活動を築こう」をスローガンに、第十六回の総会を開催した。

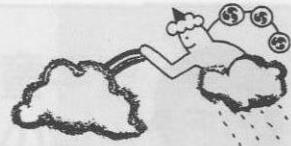
青年・婦人部とも少ない部員ながら海浜や運動公園の清掃などボランティア活動も積極的に行って、村民に喜ばれていました。

商工会青年部・婦人部総会 新しいむらづくりを目指す

6月/水無月

村民カレンダー

1994年



6/1 水	○幼児ことばの教室(土・日・祝祭日除く毎日)(9:00~17:00コミセン) ○ディサービス(土・日・祝祭日除く毎日)(9:00~17:00コミセン) ○心配ごと相談(13:00~17:00コミセン)
2 木	○水泳指導者教室 13日まで ○日本脳炎予防接種(3歳児)(13:00~14:00コミセン) ○「朝読み・夕読み」審査会(15:00~中央公民館)
3 金	○測量の日
4 土	○歯の衛生週間~10日まで ○おもちゃ図書館(コミセン)
5 日	○少年少女ミニバスケット大会(8:30~湧川小中校) ○環境の日
6 月	
7 火	○計量記念日
8 水	○心配ごと相談(13:00~17:00コミセン)
9 木	○狂犬病予防注射(各字公民館)
10 金	○1歳6ヶ月検診(13:00~コミセン) ○仔豚セリ(セリ市場)
11 土	○学校図書館開放日(9:00~13:00各小中学校) ○日本脳炎予防接種(学校未接種者)(14:00~コミセン) ○おもちゃ図書館(コミセン)
12 日	○海神祭(14:00~運天港)
13 月	○「朝読み・夕読み」作文・標語・ポスターコンクール表彰式(4:00コミセン)
14 火	○歯科相談(13:00~コミセン)
15 水	○心配ごと相談(13:00~17:00コミセン)
16 木	○日本脳炎予防接種(3歳児)(13:00~コミセン) ○牛セリ(セリ市場)

17 金	
18 土	○おもちゃ図書館(コミセン)
19 日	
20 月	
21 火	○3歳児検診(13:00~コミセン)
22 水	○モレ犬狂犬病予防注射(各字公民館) ○学校計画訪問(古宇利小中学校) ○老人クラブ大会○心配ごと相談(コミセン)
23 木	○慰靈の日
24 金	
25 土	○おもちゃ図書館
26 日	○村PTAバレーボール大会 ○仔豚セリ(セリ市場)
27 月	○歯科相談(13:00~コミセン)
28 火	○今帰仁村長距離月例記録会(18:15運動公園)
29 水	○心配ごと相談(コミセン) ○DPT(コミセン)
30 木	○日本脳炎予防接種(幼稚園・学校未接種者)(コミセン)
7/1 金	○消費者被害防止活動強化月間 ○農薬危害防止運動月間
2 土	

今帰仁村民憲章

「みんなで守ろう 恵まれた
自然と文化遺産を
みんなでつくろう うるお
いとやすらぎのある村を
みんなで育てよう のびゆ
みんなでめざそう く力と豊かな心
みんなで築こう 平和で明
るい活力のある村を 健康で
希望に満ちた村を 幸福で明るい村を

※ご芳志ありがとうございます。
園に二十万円。
した。

● 社会福祉協議会へ
○玉城林昭さん(運天二〇五)
より母、マツさんの香典返しとして十万円。
○崎原電水土木(代表者 崎原吉雄、本部町字伊野波二六三一二)より「おとば学

編集後記 情報コーナー

ご寄付

